

セッション	ハンズオンセミナー5
日時	11月19日(日) 13:20-15:20 (120分)
会場	第10会場 (42F 富士)
テーマ	明日からできる！フットケア外来
対象	①初期研修以降かつ学会会員である皮膚科医 ②足爪疾患に関する診療の技能向上を目指す方
目的	足病変の診断技術向上と、巻き爪矯正の実際、下肢装具の理論と処方の方法、外来で行える運動指導の習得を目的としている。
内容	皮膚科外来で日常的に遭遇する胼胝・鶏眼や巻き爪・陥入爪は、高齢者では下肢の機能障害を招き、糖尿病などハイリスク患者では重篤な疾患の契機となる。これらの治療にどう取り組むかは皮膚科医の裁量に任される。本セミナーでは「足爪病変の診断」「巻き爪治療のポイント」「下肢装具処方箋の書き方」「運動指導の実践」を通し、外来診療に役立つ知識の習得を目指す。会場内では治療に使用する器具や、フットケア用品の展示を行う。
募集人数	48名 (募集人数に達し次第締め切りとさせていただきます)
企画者	高山 かおる (済生会川口総合病院 足育研究会) 今井 亜希子 (ひかり在宅クリニック 足育研究会) 北川 真希 (昭和大学皮膚科)
ファシリテーター	中道 寛 (二条駅前なかみち皮膚科) 塩之谷 香 (塩之谷整形外科) 長村 蔵人 (長村皮膚科クリニック) 上田 暢彦 (NTT 東日本伊豆病院皮膚科 足育研究会) 松下 真理子 (東京医科歯科大学皮膚科) 山口 宏二 (義肢装具士 株式会社シューピット 足育研究会) 遠藤 剛 (義肢装具士 株式会社シューピッド 足育研究会) 吉本 錠司 (整形靴技術者 足の健康管理和功堂 足育研究会)
協力	一般社団法人足育研究会 バン産商株式会社 多摩メディカル有限会社 足と靴の研究所